

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：シニア活躍推進課

担当名：就業支援担当

内線：4543

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B57	シニア就業支援事業		一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	シニア活躍推進事業費	
事業期間	平成28年度～ 令和3年度	根拠法令	雇用対策法第5条			宣言項目	05	シニアの活躍推進
					分野施策	030728	高齢者の活躍支援	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>シニアをはじめとする全ての求職者が身近な場所で就職支援が受けられるよう、県内8か所（さいたま市、所沢市、草加市、川越市、加須市、春日部市、深谷市、秩父市）で就職支援セミナー、就職相談等を実施する。</p> <p>(1) セカンドキャリアセンター運営事業 △2,229千円 臨時職員の出勤日数の減、市町村との連絡調整回数、事務局の必要品、チラシの発送必要数が当初の見込みを下回ること及び無料会議室を活用した節減により生じた執行残の減額</p>			<p>(1) 事業内容 県内8か所において、シニアをはじめ全ての求職者を対象に、就職相談から職業紹介まで一体的に実施する。また、市町村と連携したセミナー、就職面接会、広報の実施や、各ハローワークとの広報協力、求人情報を活用した職業紹介を実施する。</p> <p>(2) 事業計画 ・ 利用者数 目標：12,000人（うち、シニア：9,000人） ・ 就職確認者数 目標：1,500人（うち、シニア：1,100人）</p> <p>(3) 事業効果 身近な地域できめ細かな就業支援を実施することで、企業にとっては必要な人材確保につながる一方で、シニアにとっても意欲や希望に応じていつまでも働き続けることが可能となる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ハローワーク、各市町村労働部門、その他シニア支援に関する機関と適宜連携し、支援活動を行っていく。</p> <p>(5) 補正予算の概要 臨時職員の出勤日数の減及び事務経費の節減により生じた執行残の減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		諸収入						
決定額	△2,229	△2					△2,227	141,836
現計額	144,065	2					144,063	